

第53回 環境安全委員会 資料 2

東京PCB処理事業所 2025年度これまでの先行解体撤去 工事の実施状況及び今後の予定

2025年12月15日
中間貯蔵・環境安全事業株式会社
東京PCB処理事業所

目次

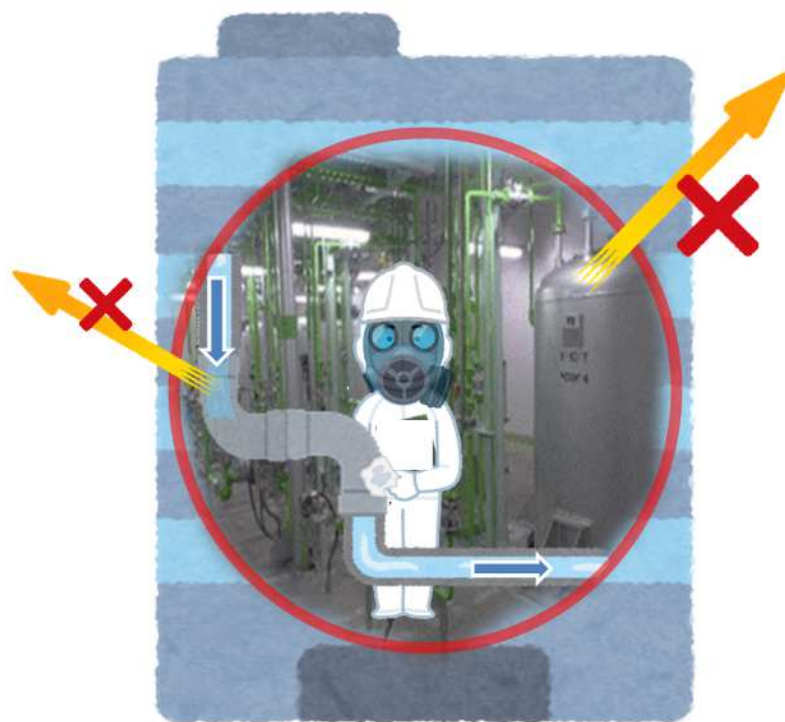
0.	PCB処理施設の解体撤去の概要	・・・ 3
1.	東京PCB処理施設 解体撤去：情報公開	・・・ 7
2.	JESCO解体撤去の基本方針等	・・・ 8
3.	東京PCB処理施設の解体撤去に係る方針等の策定	・・・ 9
4.	解体撤去の基本的な進め方	・・・10
5.	不要設備の先行解体撤去の状況	・・・18
6.	先行解体撤去作業・工事での解体撤去物の処理・払出しの実績	・・・23
7.	先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び周辺環境モニタリング	・・・25
8.	解体撤去工事の安全への取り組み	・・・32

0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：プラント設備の洗浄・PCBの除去分別

安全安心を第一に実施します

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が
流れるように管理しておこないます。
PCBが外に出ることはありません。

- 1 配管やタンクの中や外についている高い濃度のPCBを、これまでと同じようにJESCO施設で処理しながら、作業の方が安全に解体できる基準まで取り除きます。

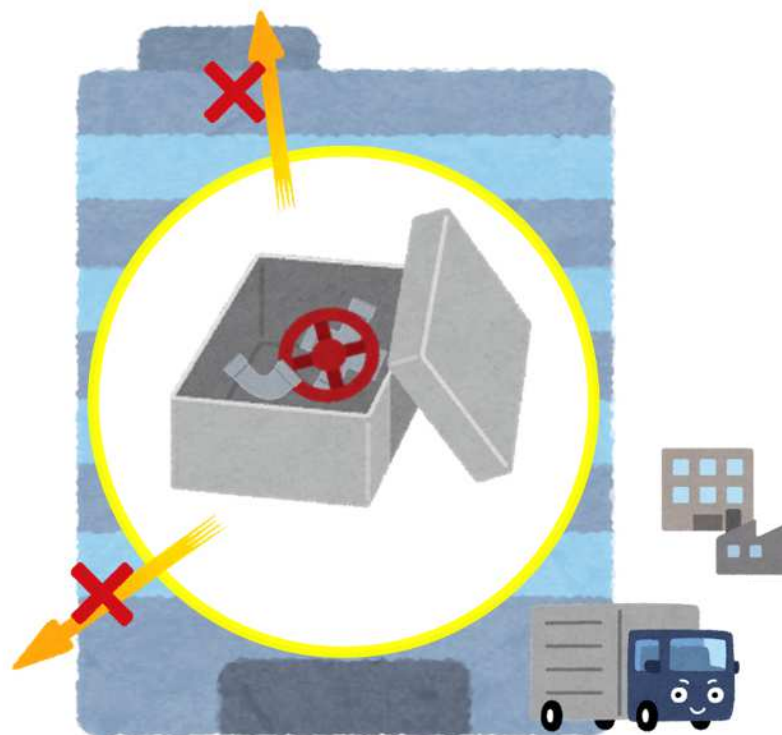


0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：プラント設備の解体撤去工事

安全安心を第一に実施します

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が
流れるように管理しておこないます。
PCBが外に出ることはありません。

- ②** 配管やタンクなどを解体します。
低い濃度のPCBがついたものは、鉄箱に
入れたり2重に梱包するなどして施設から、
処理先まで運び出します。



0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：建築物のPCBの除去分別

安全安心を第一に実施します

赤枠内の作業は、たてものの外から中に空気が
流れるように管理しておこないます。
PCBが外に出ることはありません。

3 壁、床、柱などたてものの内側に付いてい
る低い濃度のPCBを取り除きます。



0. PCB処理施設の解体撤去の概要 ：建築物の解体撤去工事

安全安心を第一に実施します

4 たてものを壊します。

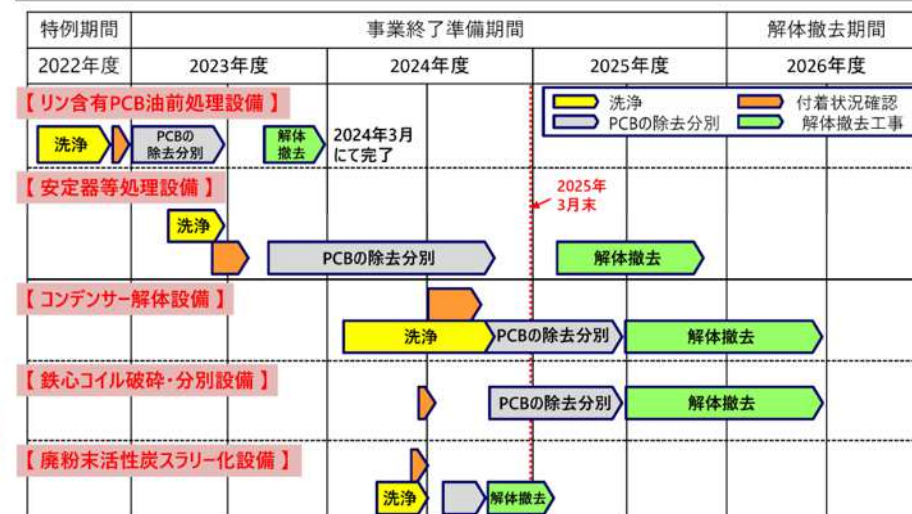
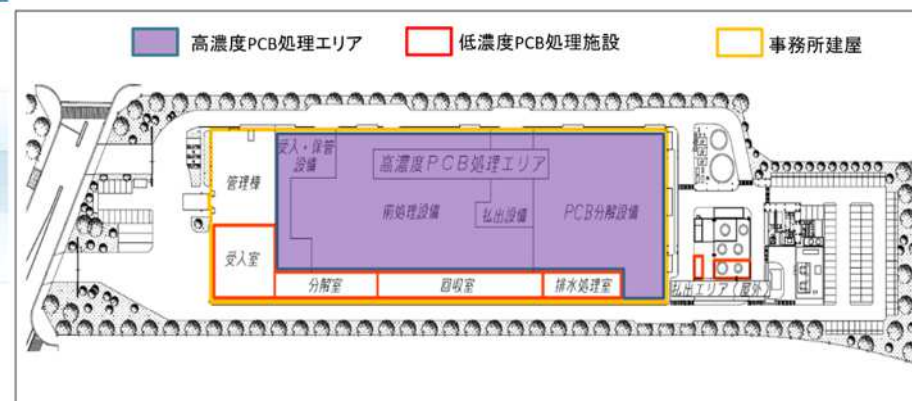


1. 東京PCB処理施設 解体撤去：情報公開

JESCO東京PCB処理施設は、以下のURLのホームページから、解体撤去に関する情報を公開しております。

[東京PCB処理事業所 解体撤去情報 | 中間貯蔵・環境安全事業\(株\)\(JESCO\)](https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/page_00103.html)

https://www.jesconet.co.jp/facility/tokyo/page_00103.html



2. JESCO解体撤去の基本方針等

東京PCB処理事業所における解体撤去は、

JESCOが2021年11月に制定した

- ・PCB処理施設の解体撤去にあたっての基本方針
- ・JESCO解体撤去マニュアル(2025年12月改訂第4版)

に基づき、

PCB廃棄物処理事業検討委員会

東京PCB処理事業部会(主査；永田勝也 早稲田大学名誉教授)

の指導・助言を頂きながら進めている。

3. 東京PCB処理施設の解体撤去に係る方針等の策定

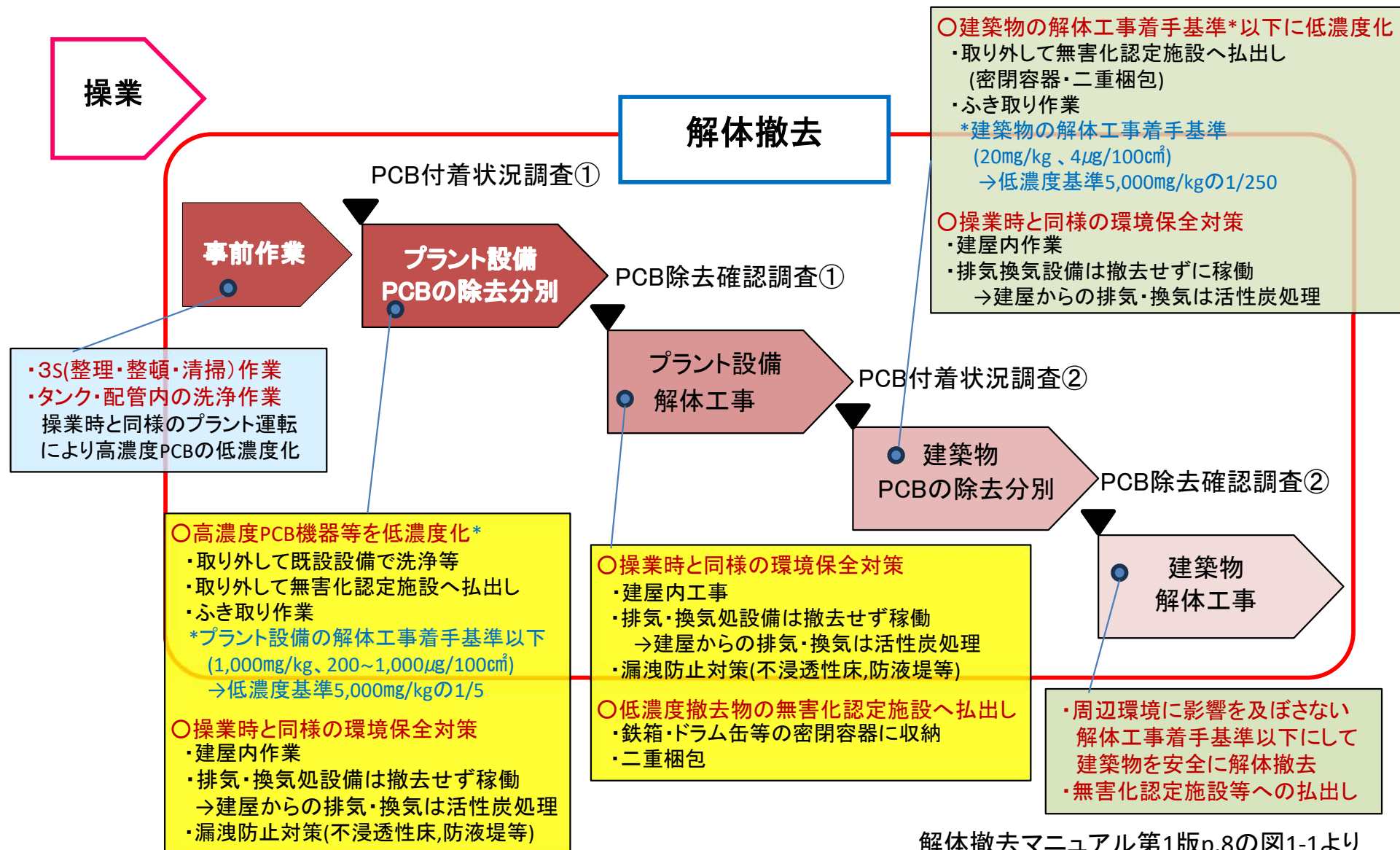
東京PCB処理施設の解体撤去にあたり策定した方針等は以下の通りである。
策定にあたっては、東京PCB処理事業部会で専門的な見地から審議頂き、
指導・助言を得ながら進めている

*()内は部会承認年月

- ・東京PCB処理事業所
PCB廃棄物処理施設の解体撤去計画の概要 (2022/12制定、2025/3改訂)
- ・東京PCB処理事業所
不要設備に対する先行解体撤去工事の実施のための指針(2022/12制定,2025/3改訂②)
- ・東京PCB処理事業所
不要設備の先行解体撤去工事の実施計画書 (2023/10制定、2025/7改訂③)
- ・東京PCB処理事業所
PCB処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリング
に関する基本的対応 (2023/10制定)
- ・東京PCB処理施設の解体撤去工事における対応の原則 (2024/8制定)
- ・設備・装置・機器及び建築物等の解体撤去工事における重要な指針 (2024/8制定)
- ・東京PCB処理事業所 解体撤去工事实施のための指針 (2025/11制定)

4. 解体撤去の基本的な進め方

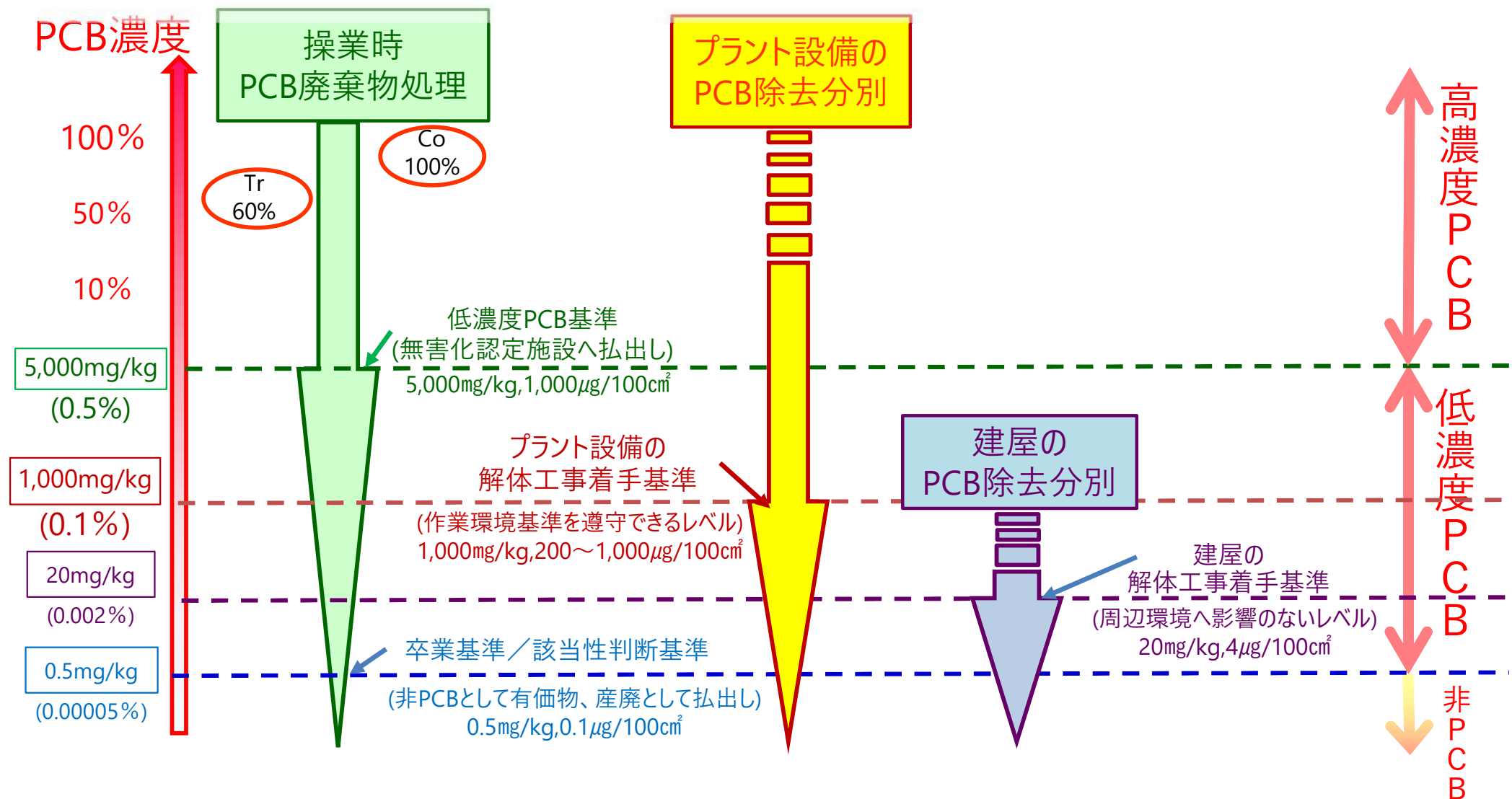
1) 基本フロー（解体撤去マニュアル）



4. 解体撤去の基本的な進め方

2) PCBの除去分別における解体工事着手基準(解体撤去マニュアル)

- ・プラント設備の解体工事着手基準；作業環境基準を遵守できるレベル
- ・建屋の解体工事着手基準；敷地境界でPCB・DXNsの大気環境基準を遵守できるレベル



4. 解体撤去の基本的な進め方

3) 作業者の安全衛生の確保（解体撤去マニュアル）

- 解体撤去マニュアルに従い、解体撤去管理レベルを設定し、レベルに応じた適切な保護具を装着して作業・工事を実施する。

解体マニュアル p.31 表4-1 プラント設備解体撤去工事の解体撤去管理レベルの整理

項目	PCB付着レベル PCB 作業環境濃度 [$\mu\text{g}/\text{m}^3$]	高濃度PCB付着 レベル	低濃度PCB付着 レベル	適当性判断基準以下	
PCB 開放状態	10超	レベルIII	レベルIII	レベルIII	
	0.5以上10以下	レベルIII	レベルII	レベルI	
	0.5未満	レベルIII	レベルII	一般区域	非管理
PCB 非開放状態	0.5以上10以下	レベルI	レベルI	レベルI	
	0.5未満	一般区域	一般区域	一般区域	非管理

4. 解体撤去の基本的な進め方

4) 作業者の安全衛生の確保

・ 解体撤去管理レベルに応じた保護具の例（解体撤去マニュアル）



図 9-1 解体撤去管理レベルIの保護具の例



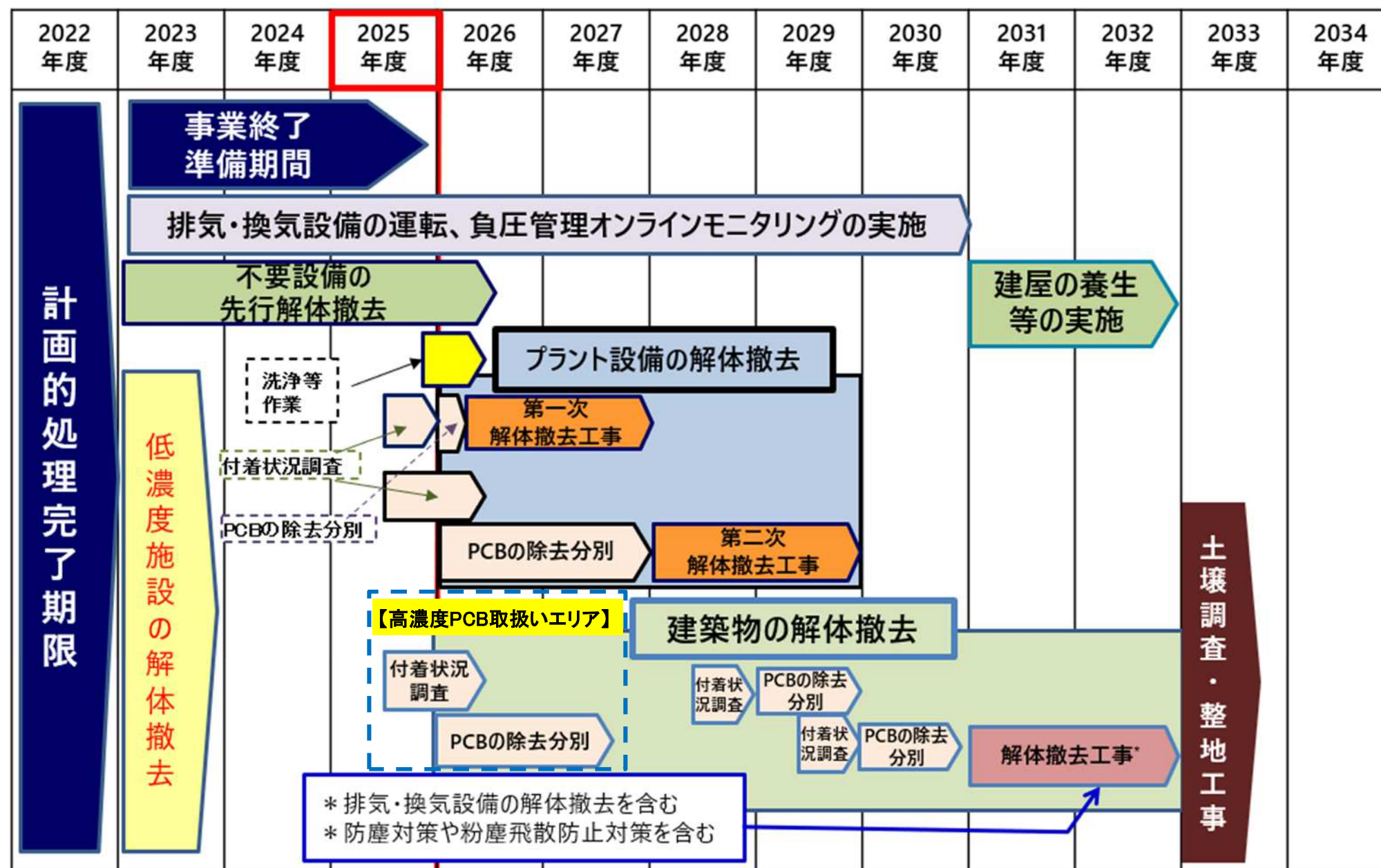
図 9-2 解体撤去管理レベルIIの保護具の例



図 9-3 解体撤去管理レベルIIIの保護具の例

4. 解体撤去の基本的な進め方

5) 解体撤去の全体スケジュール 変更後



4. 解体撤去の基本的な進め方

6) 主要工程及び作業概要

〔高濃度〕

＜高圧トランス・コンデンサ、安定器等処理設備＞
夫々の機器に絶縁油として使用されているPCBを水熱分解処理すると共に、容器及び構成部材を解体・洗浄等の無害化処理をする設備

高濃度PCBと低濃度PCBを取扱うエリアの間に通路を設け、コンタミを予防する。

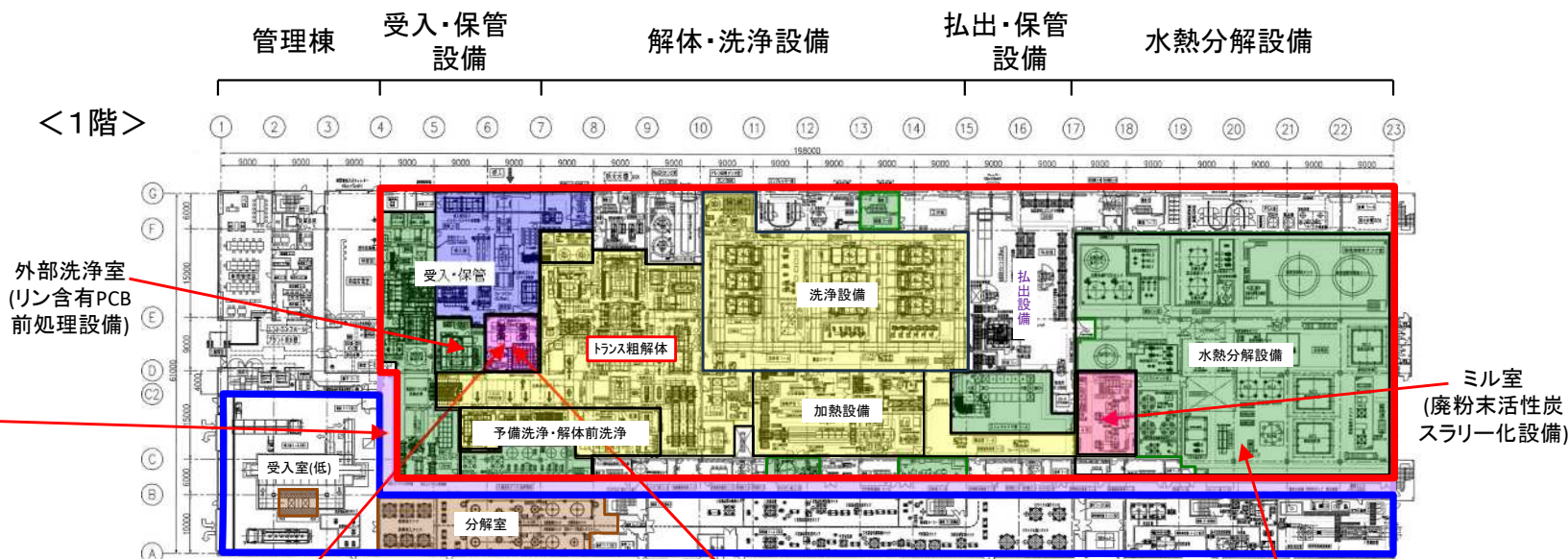
〔低濃度〕

＜柱状トランス処理設備＞
柱状トランスに使用されているPCBを数十ppm含有した低濃度PCB汚染絶縁油汚染絶縁油を処理する設備
柱状トランスより絶縁油を抜出して脱塩素化処理をする。トランス本体は別施設で処理する。

作業者が常駐する解体作業室

- : レベル3
- : レベル2
- : レベル1
- : レベル1相当
- : 一般PCB管理

＜1階＞

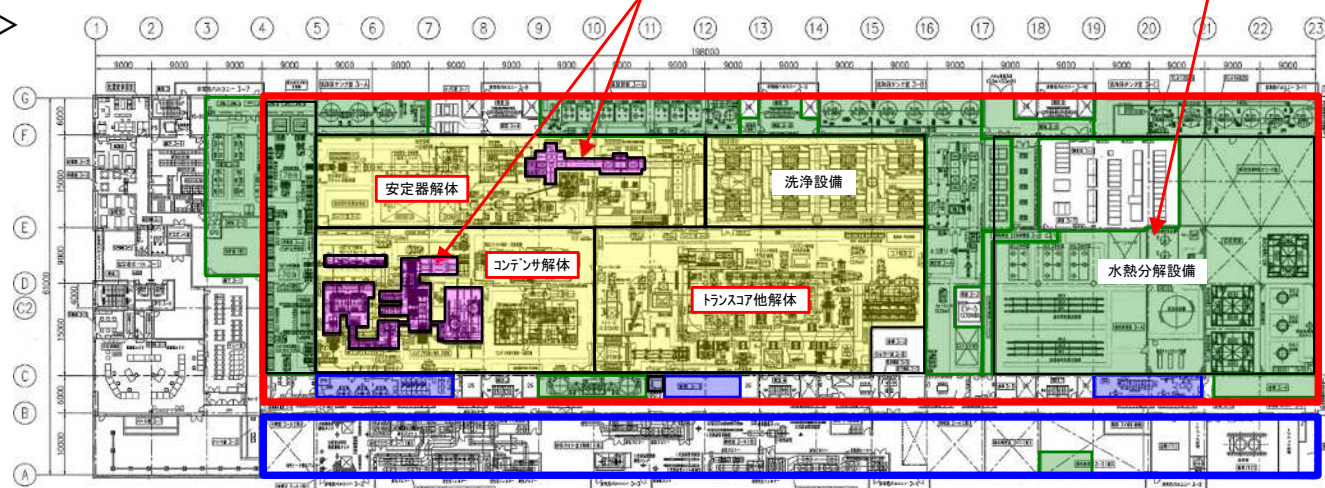


除染室(非常常作業)
受入時に漏洩が確認された対象品について液拭き・リーク穴補修・外面拭取り等の処置をする部屋

高濃度PCB取扱範囲
通常処理工程では高濃度PCBを取扱う範囲は区画して遠隔操作やグローブボックスを介しての作業とし、作業員が直接高濃度PCBを取扱うことのないようになっている(直接作業は予備洗浄によりPCB濃度を低減した後)。

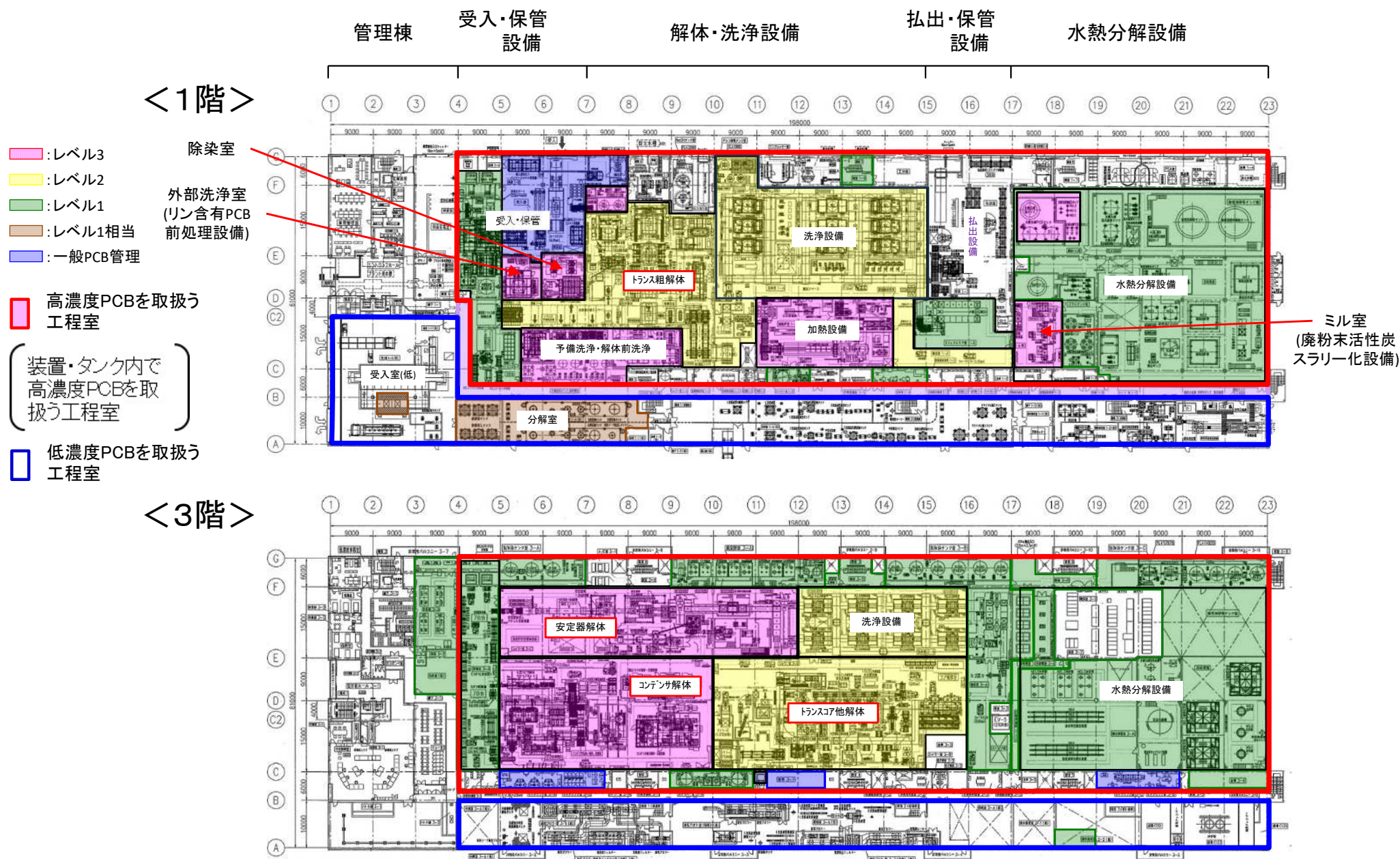
水熱分解設備は自動運転であり、通常は水熱分解施設周りに作業員はいない

＜3階＞



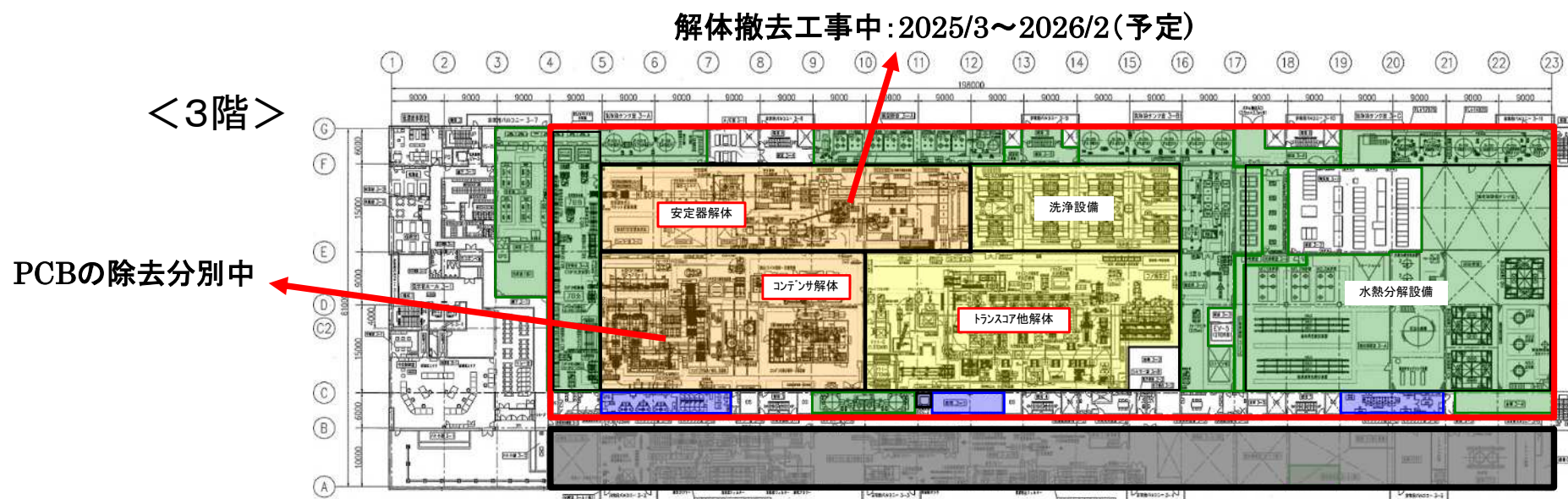
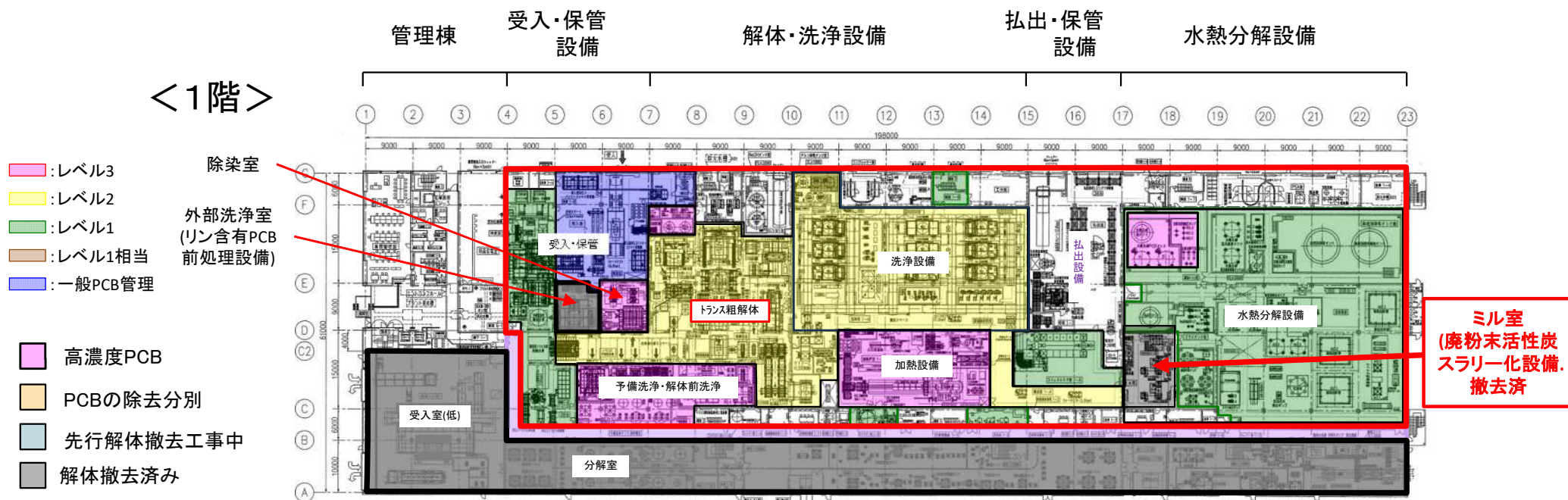
4. 解体撤去の基本的な進め方

7) 高濃度PCBを取扱う「工程室」(通常操業時)



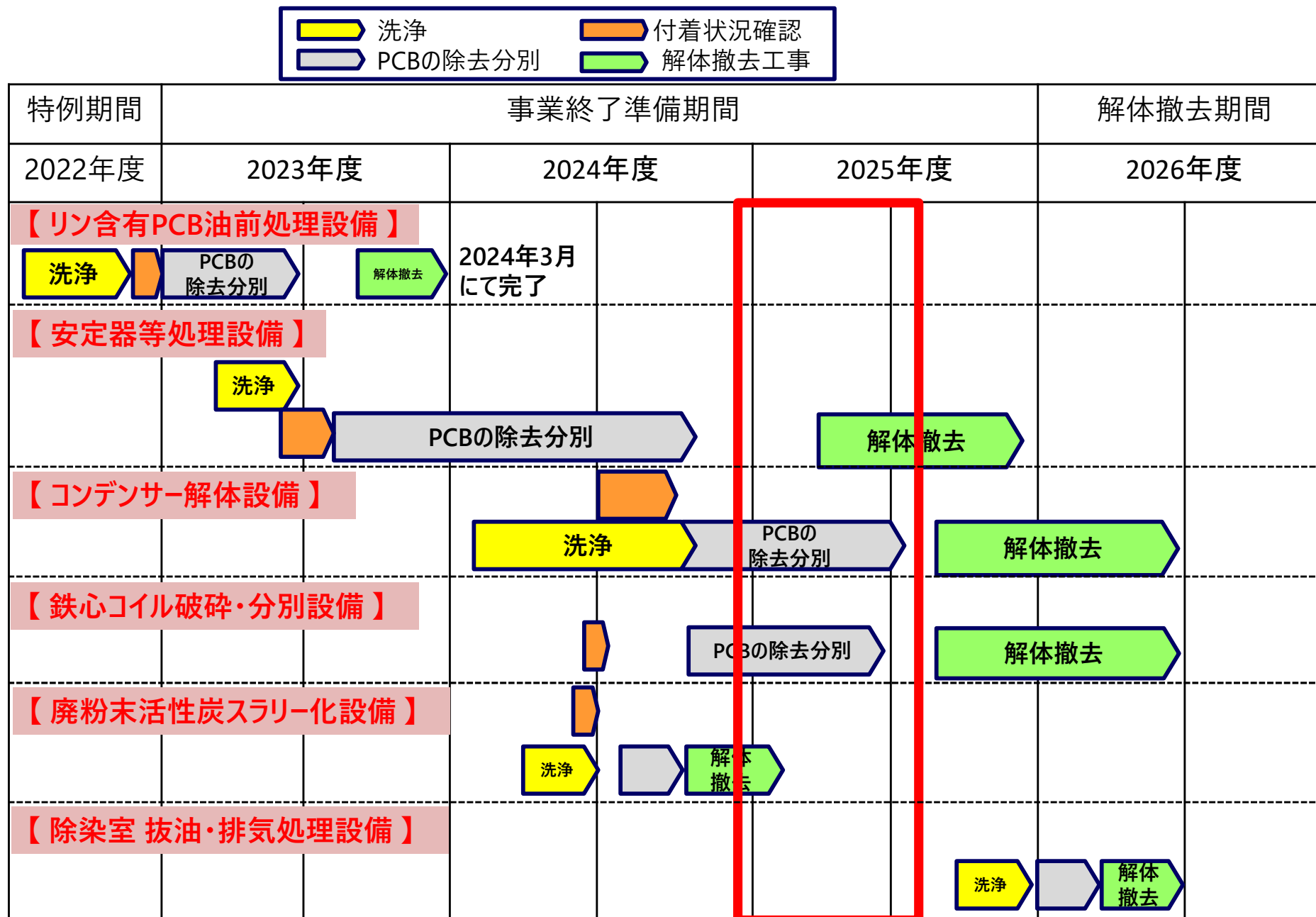
4. 解体撤去の基本的な進め方

8) 高濃度PCBを取扱う「工程室」(2025年度上期)



5. 不要設備の先行解体撤去の状況

1) 先行解体撤去の進捗状況



5. 不要設備の先行解体撤去の状況

2) 東京PCB処理事業部会での審議状況

東京PCB処理事業部会で、先行解体撤去の各作業・工事ごとに計画書、結果報告書を審議いただき、専門的な指導・助言を得ながら安全・確実に進めている。

計画書：予定□ 実績■

途中経過報告：予定△ 実績▲

報告書：予定○ 実績●

解体撤去対象設備	審議対象	東京PCB処理事業部会 開催日											
		2022年度			2023年度			2024年度			2025年度		
		①8/1	②10/31	③3/9	①8/10	②10/30	③2/29	①8/5	②10/23	③3/10	①7/31	②11/10	③3月
リン含有PCB油 前処理設備	洗浄		■	●									
	付着状況調査		■	●									
	PCBの除去分別			■	▲	●							
	解体撤去工事				■			●					
安定器等 処理設備	洗浄			■		●							
	付着状況調査			■	■	●							
	PCBの除去分別					■		▲	▲	●			
	解体撤去工事								■		▲	▲	○
コンデンサー 解体設備	洗浄						■	▲	▲	●			
	付着状況調査						■	▲	▲	●			
	PCBの除去分別								■	▲	▲	●	
	解体撤去工事										■		△
鉄心コイル 破砕・分別設備	付着状況調査						■		●				
	PCBの除去分別								■	▲	▲	●	
	解体撤去工事										■		△
廃粉末活性炭 スラリー化設備	洗浄						■		●				
	付着状況調査						■		●				
	PCBの除去分別								■	●			
	解体撤去工事								■	▲	●		
除染室の抜油・ 廃棄処理設備	洗浄											■	○
	付着状況調査											■	○
	PCBの除去分別												□
	解体撤去工事												□

5. 不要設備の先行解体撤去の状況

3) 先行解体対象設備の設置場所

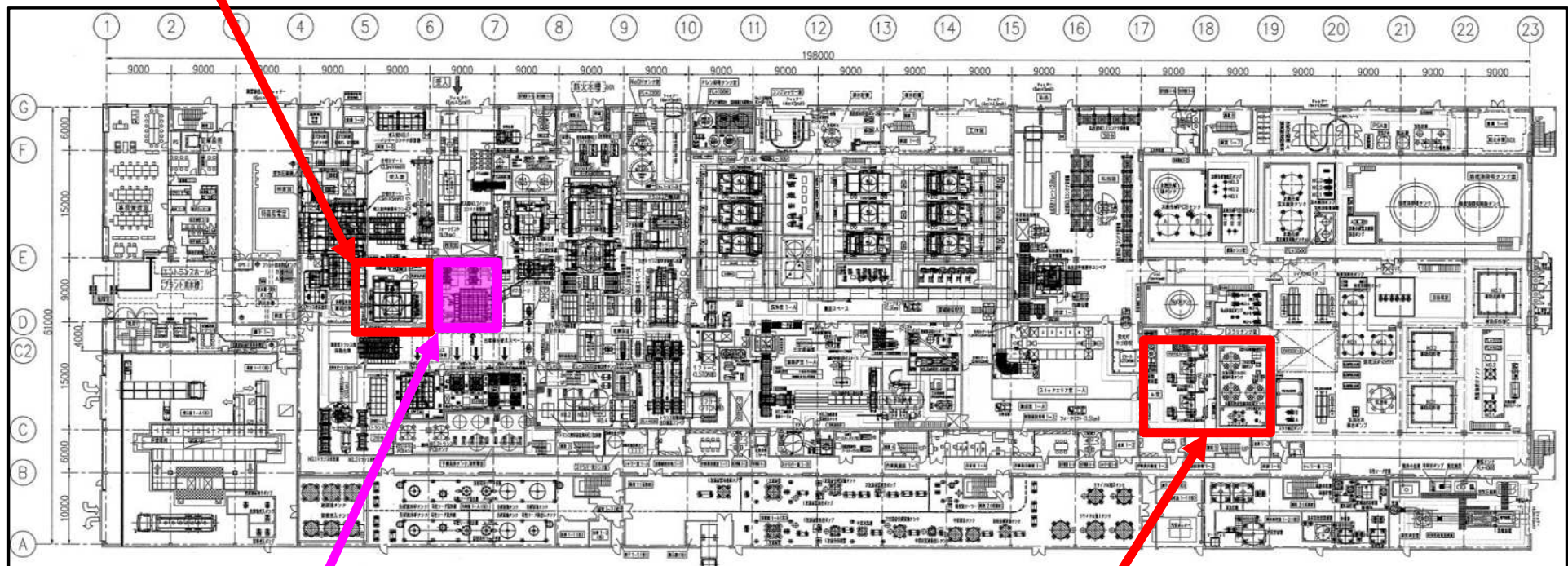
(1 階)

 ; 撤去済

リン含有PCB前処理設備(81m²)

・撤去済:2024/3

 ; 撤去予定



除染室の抜油・排気処理設備(81m²)

・撤去予定:2026/7-9

廃粉末活性炭スラリー化設備(270m²)

・撤去済:2025/4

5. 不要設備の先行解体撤去の状況

4) 先行解体対象設備の設置場所

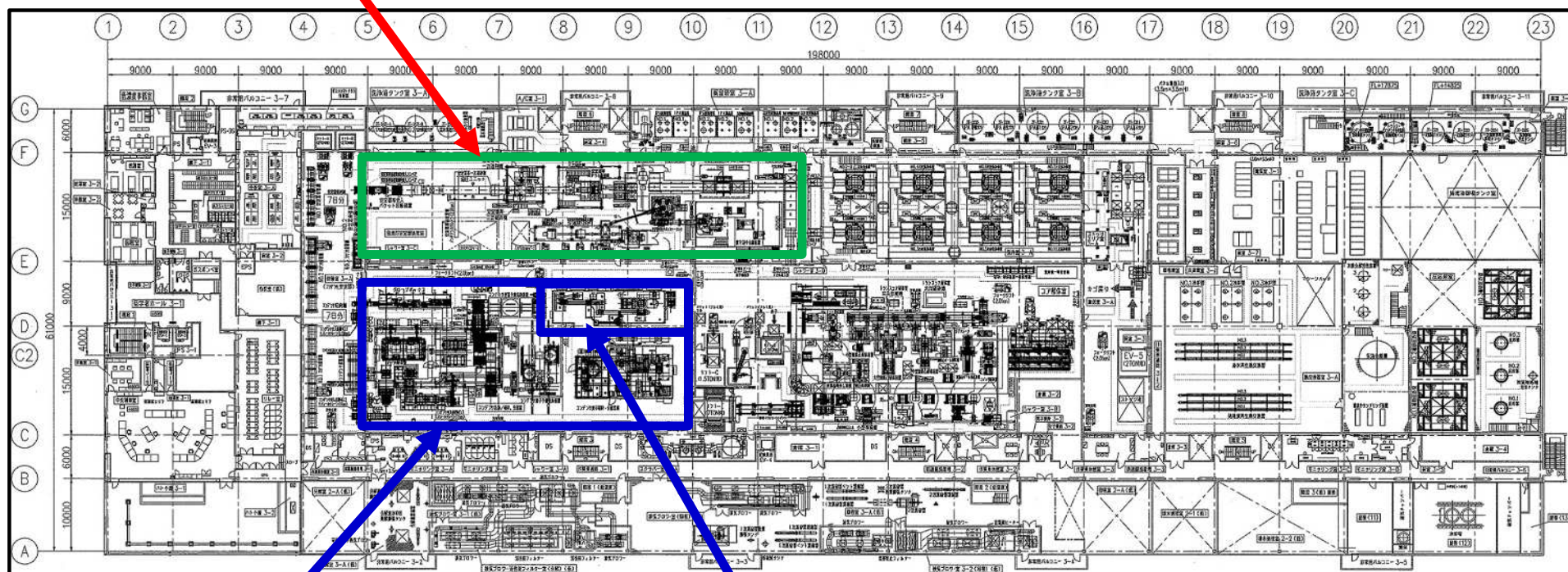
(3 階)

安定器等処理設備(880m²)

- ・PCBの除去分別終了:2025/1
- ・解体撤去工事中:2025/3~2026/2

 ; 解体撤去工事中

 ; 除去分別済



コンデンサー解体設備(920m²)

- ・PCBの除去分別済:2025/1~9

鉄心コイル・破碎分別設備(160m²)

- ・PCBの除去分別済:2025/1~9

5. 不要設備の先行解体撤去の状況

5) 先行解体撤去における作業環境

■ 先行解体撤去における作業環境濃度及び解体撤去管理レベル

先行解体撤去設備	作業内容	PCB付着レベル	PCB作業環境濃度 ($\mu\text{g}/\text{m}^3$) *管理基準10	解体撤去管理レベル
安定器等処理設備	PCBの除去分別	低濃度	<0.5~4.1	レベルII
コンデンサー解体設備	PCBの除去分別	低濃度	4.0~16	レベルII~III*
鉄心コイル破碎・分別設備	PCBの除去分別	低濃度	3.3	レベルII
廃粉末活性炭スラリー化設備	解体撤去工事	低濃度	<1.0	レベルII
除染室の抜油・排気処理設備	—	—	4.0	レベルII

* レベルIIIは作業環境濃度が $10\mu\text{g}/\text{m}^3$ を超過している作業

6. 先行解体撤去作業・工事での解体撤去物の 処理・払出しの実績

■ 解体撤去物(事業所内処理物)、元請会社による払出しの実績

解体撤去物(事業所内処理物)の月別処理実績

月度		2025年度							2025年度
		4	5	6	7	8	9	10	4－10月累
解体撤去物 (事業所内処理物) 重量 (kg)	洗浄処理・ 有価物	10,550	1,960	0	5,086	18,001	14,816	13,012	63,425
	洗浄処理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0
	加熱理・ 産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0

解体撤去物(PCB付着なし)で元請業者による有価物・産業廃棄物の
月別搬出実績

月度		2025年度							2025年度
		4	5	6	7	8	9	10	4－10月累
元請会社処分の 解体撤去物 (PCB付着なし) 重量(kg)	有価物	0	0	0	0	0	0	0	0
	産業廃棄物	0	0	0	0	0	0	0	0

6. 先行解体撤去作業・工事での解体撤去物の処理・払出しの実績

■解体撤去物(低濃度汚染物)の搬出実績

解体撤去工事に伴って発生する解体撤去物(低濃度汚染物)の搬出については、初回搬出時に東京都、江東区と協議し、あらかじめ安全な運搬についてご理解を得た上で進めている。

なお、二次廃棄物(低濃度汚染物)の月間搬出量の取り決めとは別に、解体撤去物の数量把握を実施し、東京都、江東区への定例の月次報告書において月間払出数量を報告している。

解体撤去に係る二次廃棄物(低濃度汚染物)の月別搬出状況

月度	2025年度							2025年度
	4	5	6	7	8	9	10	4-10月累計
解体撤去に係る二次廃棄物搬出 実績(kg)	12,440	7,950	0	32,307	31,025	44,084	45,455	173,262

解体撤去に係る二次廃棄物(低濃度汚染物)の年度別搬出状況

月度	2023	2024	2025(4-10月)	累計
解体撤去に係る二次廃棄物搬出 実績(kg)	60,846	27,715	173,262	261,823

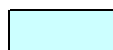
7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

- 先行解体撤去工事に係る排出源モニタリングについては、「東京PCB処理施設の解体撤去における排出源モニタリング及び周辺環境モニタリングに関する基本的対応」(2023.10.30承認、東京事業部会、以下「解体撤去でのモニタリングの基本的対応という)に基づいて実施。

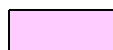
モニタリング対象作業・工事とモニタリング対象期間の関係

対象設備		作業内容	2024年度上期					2024年度下期					2025年度上期					2025年度下期					2026年度上期					下期				
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月		5月	6月	7月	8月
安定器等 処理設備	PCB除去分別										～2025 年1月																					
	解体撤去														2025年 6月～									～2025 年2月								
コンデンサー 解体設備	洗浄	2024年 4月～										～2025 年2月																				
	PCB除去分別										2025年 1月～									～2025 年10月												
	解体撤去																				2025年 12月～										～2026 年9月	
鉄心コイル 破砕・分別設備	PCB除去分別										2025年 1月～									～2025 年10月												
	解体撤去																				2025年 12月～										～2026 年9月	
廃粉末活性炭 スラリー化設備	洗浄			2024年 6月～			～2024 年9月																									
	PCB除去分別									2024年 11月～	～2025 年1月																					
	解体撤去											2025年 2月～		～2025 年4月																		
除染室抜油・ 局所排気設備	洗浄																				2026年 1月～	～2026 年2月										
	PCB除去分別																								2026年 4月～	～2026 年5月						
	解体撤去																											2026年 7月～		～2026 年9月		
測定月	排出源モニタリング	○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△			○□△
	周辺環境モニタリング	●■			●■			●■			●■			●■			●■			●■			●■			●■			●■			●■

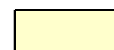
凡例



洗浄



PCB除去分別



解体撤去

排出源モニタリング

排気・換気 : ○、排水 : □、雨水 : △

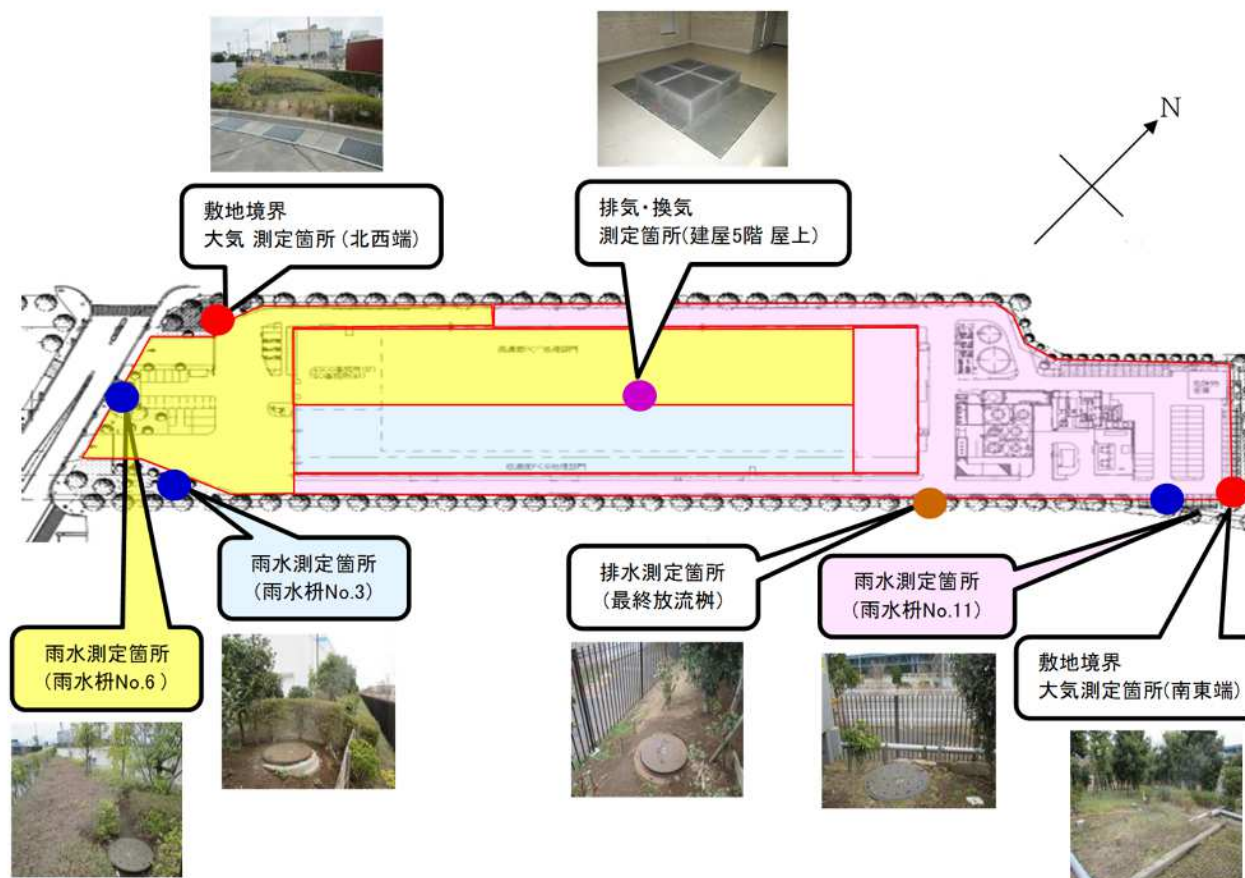
周辺環境モニタリング

PCB : ●、DXNs : ■

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

■測定

測定位置は、本委員会資料1の「4. 操業中の排出源モニタリング及び周辺環境モニタリング」に示す箇所である。

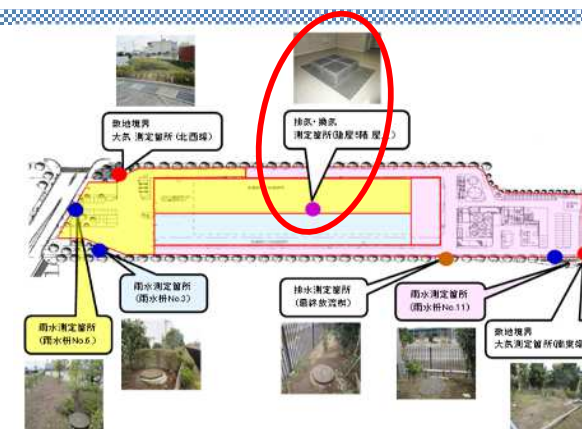


敷地境界大気質及び雨水排水枡の測定位置

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

■排出源モニタリング：排気・換気

すべて「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」
における評価基準を満足している。



排気・換気の測定結果(2025年度)

測定場所	測定項目	単位	測定結果(2025年度) *1			測定結果(2020～ 22年度の範囲) *2	環境保全 評価基準	2025年度の 測定回数 *3
			4/9,10	7/17,18	10/23,24			
排気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm ³	0.0005未満	0.0005未満	0.0006	0.0005未満～0.0010	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.0014	0.0036	0.0024	0.0025～1.1	100以下	年4回
	IPA	ppm	0.3	0.3	0.3	0.1未満～0.4	40以下	年4回
排気系統2 (解体系)	PCB	mg/Nm ³	0.0005未満	0.0005未満	0.0009	0.0005未満～0.0017	0.01以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.35	0.61	0.23	0.55～17	100以下	年4回
換気系統1 (水熱分解・洗浄系)	PCB	mg/Nm ³	0.00005未満	0.00014	0.00011	0.00005未満～0.00030	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.059	0.021	0.065	0.013～0.15	5以下	年4回
換気系統2 (解体系)	PCB	mg/Nm ³	0.00005未満	0.00008	0.00010	0.00007～0.00028	0.001以下	年4回
	DXNs	pg-TEQ/Nm ³	0.022	0.035	0.068	0.023～0.70	5以下	年4回

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3カ月内であれば1回、4～6カ月であれば2回、7～9カ月であれば3回、10～12カ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも作業時のデータと共通に扱っている。

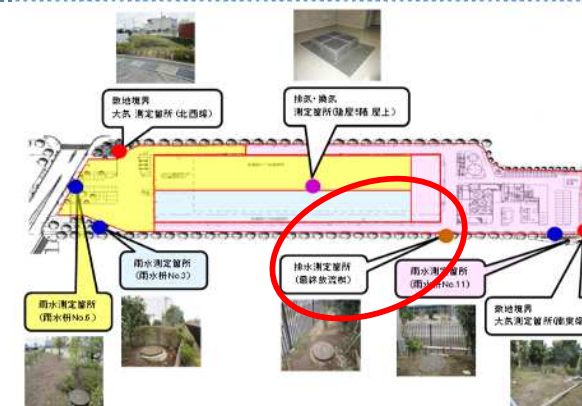
*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12カ月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

■排出源モニタリング：排水

すべて「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」
における評価基準を満足している。



排水の測定結果(2025年度)

測定項目	単位	測定結果(2025年度) *1			測定結果(2020～ 22年度の範囲) *2	環境保全 評価基準	2025年度の 測定回数 *3
		4/16	7/24	10/30			
PCB	mg/ℓ	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0015以下	年4回
pH	—	8.3	8.3	8.2	7.4～8.1	5を超え9未満	年4回
n-Hex抽出物質	mg/ℓ	1未満	1未満	1未満	1以下	5以下	年4回
BOD	mg/ℓ	4.4	0.5未満	0.5未満	0.5未満～7.4	600未満	年4回
SS(浮遊物質)	mg/ℓ	3	1未満	1	1未満～14	600未満	年4回
N(全窒素)	mg/ℓ	6.7	5.0	3.7	2.6～7.9	120未満	年4回
DXNs *1	pg-TEQ/ℓ	0.46	1.1	0.31	0.011～1.3	5以下	年4回
Zn(亜鉛)	mg/ℓ	0.08	0.05未満	0.05未満	0.05未満～0.28	2以下	年4回
P(リン)	mg/ℓ	0.14	0.06未満	0.06未満	0.06未満～0.24	16未満	年4回

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。

*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 2025年度は12ヵ月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

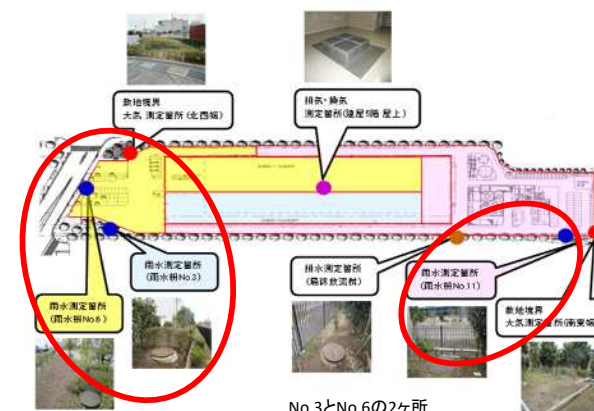
■排出源モニタリング：雨水

すべて「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における評価基準を満足している。

雨水のPCB及びダイオキシンの測定結果

測定箇所	測定項目	単位	測定日	測定結果	参考指標
No.3雨水枡	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下
			2025.8.28	0.0005未満	
			2025.10.30	0.0005未満	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.0	5以下
			2025.8.28	1.2	
			2025.10.30	0.25	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.012～3.0	
No.6雨水枡	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下
			2025.8.28	0.0005未満	
			2025.10.30	0.0005未満	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	1.3	5以下
			2025.8.28	0.51	
			2025.10.30	0.022	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.16～3.4	
No.11雨水枡	PCB	mg/ℓ	2025.5.20	0.0005未満	0.0015以下
			2025.8.28	0.0005未満	
			2025.10.30	0.0005未満	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.0005未満	
	DXNs	pg-TEQ/ℓ	2025.5.20	0.53	5以下
			2025.8.28	0.67	
			2025.10.30	0.52	
			(2020 年度～2022 年度) *1	0.090～3.3	

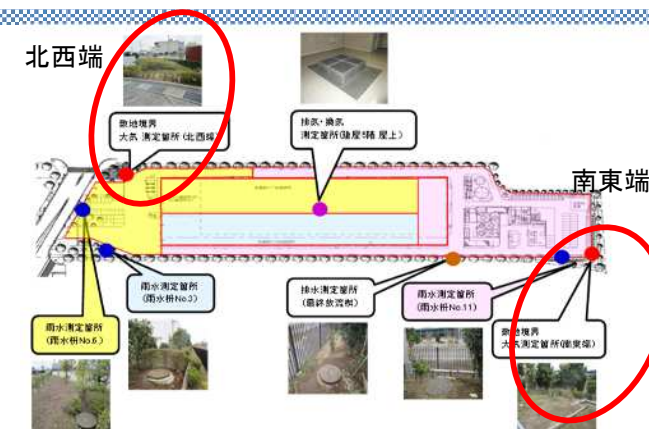
*1 操業時の対比データとして掲載。



No.3とNo.6の2ヶ所

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

■ **周辺環境モニタリング**：敷地境界の大気質(PCB)
すべて「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」における
参考評価基準を満足している。



敷地境界の大気測定結果 (PCB)

測定項目	測定箇所	測定日 *1	測定結果	風向	参考指標 *2	2025年度の 測定回数 *3
PCB mg/m ³	南東端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		(2020年度～2022年度) *4	0.00005未満	—		
	北西端	2025.4.9～16	0.00005未満	南南西	0.0005 以下	年4回
		2025.7.17～24	0.00005未満	南南西		
		2025.10.23～30	0.00005未満	北		
		(2020年度～2022年度) *4	0.00005未満	—		

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも作業時のデータと共通に扱っている。

*2 参考指標は環境庁大気保全局長通達(昭和47年環大気141号)に基づく。

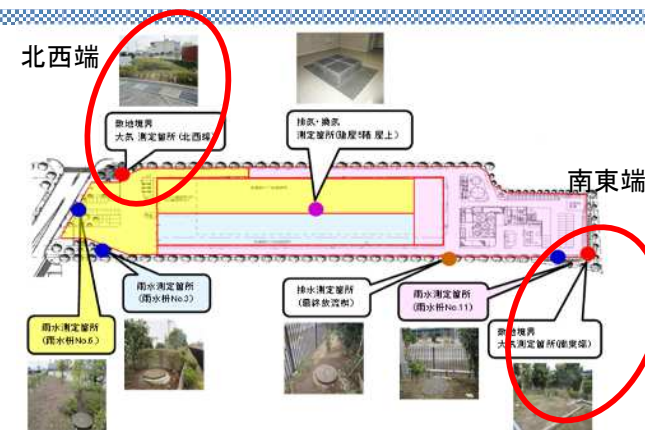
*3 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の測定を実施する。

*4 作業時の対比データとして掲載。

7. 先行解体撤去工事中の排出源モニタリング及び 周辺環境モニタリング

■ 周辺環境モニタリング：敷地境界の大気質 (ダイオキシン)

2025年度10月までの測定結果を下表に示す。夏季測定（2025/7/17～7/24）の結果、南東端で0.98pg-TEQ/m³、北西端で1.5pg-TEQ/m³の高値となった。東京PCB処理事業部会における審議の結果、東京事業所の排気等の影響によるものではなく、周辺施設の影響と考えられたことから、関係者にこの状況を情報提供し、当該施設に対応を求めた。これを受けて当該施設では速やかに総点検を実施し、漏洩の可能性がある箇所の補修を実施するなどの対応を進めている。当該施設における対応状況を把握しつつ、今後も連携しながらフォローしていく予定である。



敷地境界の大気測定結果（ダイオキシン）

測定項目	測定箇所	測定日 *1	測定結果	風向	参考指標*3	測定頻度*4
DXNs pg-TEQ/m ³	南東端	2025.4.9～16	0.089	南南西	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17～24	0.98	南南西		
		2025.10.23～30	0.018	北		
		(2020年度～2022年度) *2	0.0084～0.38	—		
	北西端	2025.4.9～16	0.16	南南西	年平均 0.6以下	年4回
		2025.7.17～24	1.5	南南西		
		2025.10.23～30	0.017	北		
		(2020年度～2022年度) *2	0.013～0.52	—		

*1 測定頻度は、除去分別を含む設備の解体撤去期間が、3ヵ月内であれば1回、4～6ヵ月であれば2回、7～9ヵ月であれば3回、10～12ヵ月であれば4回となるように実施する(協定測定分を含む)。いずれも作業時のデータと共通に扱っている。

*2 作業時の対比データとして掲載。

*3 「解体撤去でのモニタリングの基本的対応」の中の表2に示す参考指標。

*4 2025年度は12か月間に渡って工事・作業があるため、年4回の実施とする。

8. 解体撤去工事の安全への取り組み

各種安全活動を通じて、安全レベルを向上、無事故・無災害で工事を完遂する。

1) SA委員会

解体撤去工事の発注仕様書の内容は、東京PCB処理事業所の「環境・安全評価委員会 (S A 委員会)」にて環境・安全評価を実施・承認し、本社へ報告する。本社の「審査会議」は、当該報告内容を確認することにより、評価結果を審査する。

2) 外部専門機関による講習会、及び現地調査

外部専門機関による解体撤去工事現場における災害事例からの講習会の実施。解体工事の現場調査を実施して、考えられる労災リスク等の意見交換を行い、JESCO及び請負会社の安全意識向上に繋げた。

3) 解体撤去災害防止協議会の設置及び安全パトロール

解体撤去災害防止協議会を設置し、解体撤去災害防止協議会パトロール(1回/月)を実施。また、通常の安全衛生協議会パトロール(1回/月)、定例パトロール(1回/週)も実施。指摘事項は、改善を指示し、対応状況を確認をした(書類にて管理)。

4) ミーティング等

①朝会、夕会、週例会議、月例会議等：

工事関係者間にて、工事関係情報(作業内容、工事实績・予定、高リスク作業有無等)を密に共有。必要に応じて操業・他の工事との調整を行った。

②KY：

作業開始前に、実現場にて、作業内容確認、KYを実施(業者、運転会社、JESCO)。

8. 解体撤去工事の安全への取り組み

■解体撤去災害防止協議会の設置

1) 目的

解体撤去に係る洗浄作業、PCBの除去分別、解体撤去工事等を、協力会社、JESCO、運転会社の協力体制の下で、無事故無災害で安全に進めることを目的とし、2024年10月31日に設置し、毎月開催している。

2) 構成メンバー

解体撤去請負業者(現在6社)、運転会社、JESCO

3) 活動状況

- ・解体撤去工事・作業等の安全に関する意見交換、情報の共有
- ・雇入れ時の安全教育、ヒヤリハット報告、KY実施状況の共有
- ・解体撤去レベルⅢ作業の管理
- ・会議後、解体撤去安全パトロールの実施
- ・毎月1回(第4木曜日)、定例的に実施

8. 解体撤去工事の安全への取り組み

■解体撤去災害防止協議会

毎月開催している解体撤去災害防止協議会では、各工事会社の責任者とJESCO（所長、管理職、工事担当者）、運転会社が一堂に会して安全に関する情報共有・意見交換を行った後、合同安全パトロールを実施している。



解体撤去災害防止協議会(8/28)



解体撤去災害防止協議会パトロール(7/24)

8. 解体撤去工事の安全への取り組み

■ヒヤリハット報告

安全ヒヤリ・ハット報告

2023年7月30日

発生場所: 解体撤去工事現場

発生時刻: 10時30分頃

発生者: 〇〇

発生内容: ヒヤリハット

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

安全ヒヤリ・ハット報告

2023年7月30日

発生場所: 解体撤去工事現場

発生時刻: 10時30分頃

発生者: 〇〇

発生内容: ヒヤリハット

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

ヒヤリハット報告書一覧表

所属	氏名	発生日	場所	何をしていとき	何があった	原因	対策
〇〇	〇〇	2023.8.10	解体撤去工事現場	解体撤去工事現場で作業中	解体撤去工事現場で作業中	〇〇	〇〇
〇〇	〇〇	2023.8.10	解体撤去工事現場	解体撤去工事現場で作業中	解体撤去工事現場で作業中	〇〇	〇〇

ヒヤリハット報告書

2023年7月30日

発生場所: 解体撤去工事現場

発生時刻: 10時30分頃

発生者: 〇〇

発生内容: ヒヤリハット

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

発生場所: 〇〇

発生時刻: 〇〇

発生者: 〇〇

発生内容: 〇〇

発生原因: 〇〇

発生状況: 〇〇

8. 解体撤去工事の安全への取り組み

KY実施状況の共有

危険予知(KY)活動報告書 (抜粋) 2/2ページ

RKY (リスクアセスメント)
2015年 9月 1日 (月)

① 作業場所、内容
1 鉄骨コンクリート壁 取替り
2

③ 危険予知 (安全、品質記載)
何の作業で 何を
1 刃物使用時 手元誤り
2 段取り時 段差に注意
3 取替り時 忘れがある

RKY (リスクアセスメント)
2015年 9月 2日 (火)

① 作業場所、内容
1 鉄骨コンクリート壁 養生
2

③ 危険予知 (安全、品質記載)
何の作業で 何を
1 養生時 段差に注意
2 刃物使用時 刃物使用時 手元誤り
3 養生時 忘れがある

⑥ 施工にあたっての注意事項
作業後、再度確認
足元
ヨシ！！

※ヒヤリハットの抽出
作業進捗の恐れ
対策
①現場のシミュレーション

危険予知活動表 令和 7年 9月 10日 (水) 東京PCB処理事業所 安定器等処理設備解体・撤去工事

作業内容
1. 鉄骨コンクリート壁 取替り
2. 鉄骨コンクリート壁 取替り
3. 鉄骨コンクリート壁 取替り

① 現場のシミュレーション

危険予知(KY)活動報告書 (抜粋) 1/2ページ

危険予知 (KY) 活動報告書

作業内容
コンテナ解体設備コンテナ搬入コンテナ取り出し (撤去処分) JESCO

工事場所
3Fコンテナ解体エリア

2025年 9月 16日 天候 晴

9:00~15:00

所属 名前 電話 作業状況 作業状況 特記事項
現場責任者 堀内一平 080-2354-6248
測定員1 安達洋一
測定員2
測定員3
測定員4

作業前危険予知
作業内容
コンテナの移動
コンテナの取り出し

今日の活動目標 (7/24)
海部を確保して